

# Fuji Sankei Business



深刻な放置自転車問題。発想の転換で新しい施策が試されています。東京メトロの地下鉄東西線葛西駅では、国内最大規模の地下機械式駐輪場の建設を決定しました。平面でなく、円筒形の空間に自転車を収納することで省スペースとな

## 放置車対策に知恵競う自治体

る、JFEプラント&サービスが開発した立体式駐輪場を採用。08年完成予定です。

自宅から駅まで利用された自転車、次は駅から勤務先や学校に向かう人々が使うレンタルサイクルシステムを導入する自治体が増えていきます。例えば東京都世田谷区では、3駅・計4カ所のレンタルサイクルポートで、合計1265台の自転車を用意。利用率は2駅で100%を超えています。貸し出し・返却がサイクルポート間で自由

に行えるコミュニケーションも、各自治体で検討が進んでいます。

全国放置自転車対策支援事業者協会では、撤去が必要な放置自転車を箱形のトラック「写真」で自治体から引き取り(無料または買い取り)、リユース品として海外へ輸出、もしくは部品を再資源化する仕組みを提供。単なる廃棄や民間業者による買い取りでなくゴミをゼロにするノウハウが東京都練馬区など自治体の利用を促しています。



陶キユン